

# 電気のムダ こんなにいるの？

# 飲料自販機



東京電力福島第一原子力発電所の事故によって、大地も空気も水も放射性物質で汚染されてしまいました。

危険な原発に依存しながら電気を大量消費してきた日本を、無駄な電気を使わない日本に、本気で変えていかなければなりません。

日本の自動販売機の設置台数は521万台(国民24人に1台)、狭い国土にこれだけ多くの自販機のある国は世界で日本だけです。そのうち約半数の256万台が、365日冷やしたり温めたりする飲料自販機で、その総年間消費電力は、福島第一原発1号機の年間発電量の約1.5倍に相当します。

この際、まず今回事故を起こした東京電力福島原発の電力を消費してきた首都圏から、飲料自販機を大きく減らしましょう！

必要性の薄いものから使用を停止し、設置をやめることは難しいことはありません。節電になるだけでなく、使い捨て容器とCO<sub>2</sub>の削減にもつながります。

自販機をへらして、エネルギーシフトへの一步を、いま踏み出しましょう。



大丈夫!!  
ホウたちに  
まかせて。



# 自販機へらそうキャンペーン

## ACTION

行動しよう

- まずは私たちから自販機を利用するのをやめましょう。
- お店や自治体に、必要性の薄い自販機から、設置をやめるように働きかけてみましょう。
- 自治体に自販機の適正設置の条例づくりを提案しましょう。

## HOW TO

働きかけ方

- まずは、あなたの街の自販機設置状況を調べて、マップにしてみましょう。お店のすぐ前の自販機、たくさん並んでいる自販機など、減らせそうな自販機について、商店街や設置者に廃止、削減を提案しましょう。
- 自治体は、市民や事業者の行動を促すためにも率先した行動が期待されます。庁舎や公共施設の飲料自販機設置状況を調べて、首長あてに、無駄な自販機を廃止・削減するよう要望書を提出しましょう。また、自販機の適正設置の条例づくりを提案しましょう。

## JOIN

賛同団体募集

- このキャンペーンに賛同、参加する団体は下記までご連絡ください。ウェブサイトには団体名を掲載します。

連絡先 自販機へらそうキャンペーン事務局

TEL : 03-3234-3844 FAX : 03-3263-9463

E-mail : reuse@citizens-i.org.

詳細は <http://www.foejapan.org/climate/jihanki>

呼びかけ団体  
(五十音順)

■ FoE Japan (フレンズ・オブ・ジ・アース・ジャパン)  
■ 環境文明21 ■ 気候ネットワーク  
■ ナマケモノ倶楽部 ■ 日本消費者連盟

■ 環境エネルギー政策研究所 (ISEP) ■ 環境市民  
■ グリーンピース・ジャパン ■ ぞみ・環境ビジョン21  
■ 容器包装の3Rを進める全国ネットワーク